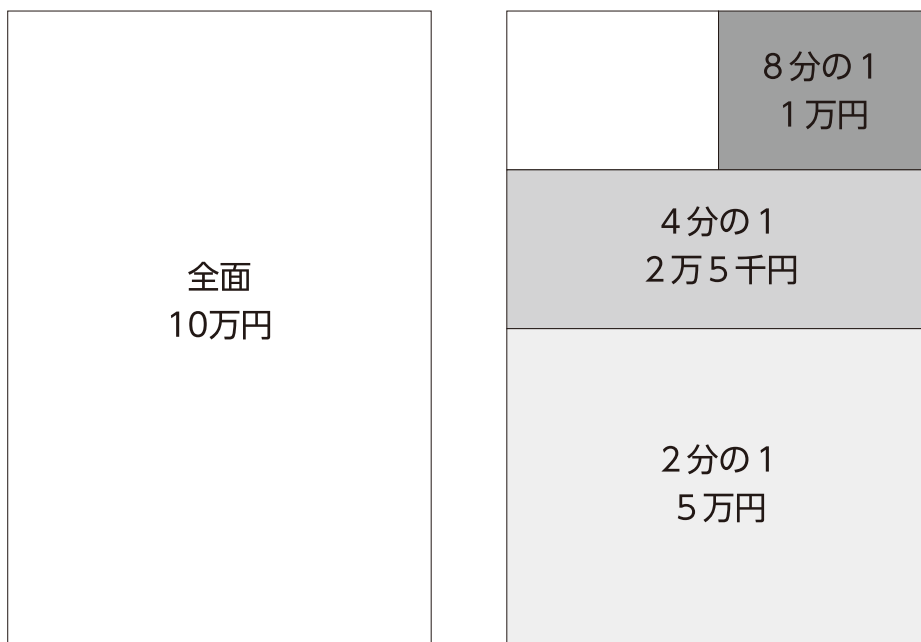


第9回おじいちゃんの甲子園 大会プログラム広告掲載お願い

今年の秋（11月25日）阪神甲子園球場で還暦野球である【おじいちゃんの甲子園】が開催されます。
奈良県は10年前、全国に先駆け（超高齢化社会を見越して）史上初めて“還暦野球の町”を公言し町おこしとして還暦野球をスタートしました。2018年には阪神甲子園球場で第2回おじいちゃんの甲子園を開催でき全国に呼び込んだ還暦野球は今年第79回滋賀国体に還暦野球が登場し、2年後の2027年5月にはワールドマスタースゲーム2027関西（国際大会）に還暦野球が公開競技として登場するまで大躍進をしております。今回、企業様に還暦野球を応援して頂きたく下記の要領で広告協賛をお願い申し上げます。

A4	8分の1 / ￥ 10,000	文字のみ（例 ○○レストラン）
	4分の1 / ￥ 25,000	文字、写真掲載可能
	2分の1 / ￥ 50,000	//
	全 面 / ￥ 100,000	自由デザイン可



ご協力頂きました方には、11月25日開会式に来賓として御招待申し上げます。
（現地までは実費参加）

主 催 団 体 一般社団法人日本生涯還暦野球協会

大会事務局 〒636-0351 奈良県磯城郡田原本町松本131-1（株式会社サカタ企画印刷 内）

☎ **0744-32-3200** 📠 **090-9255-5531**

📠 0744-32-3201 ✉ datakanribb2024@gmail.com

第9回おじいちゃんの甲子園 大会プログラム広告掲載申込書

第9回おじいちゃんの甲子園の大会プログラムに広告を申し込みます。

➡ご希望のサイズにチェックを入れてください。

☒	8分の1	文字のみ（例　○○レストラン）	10,000円
☒	4分の1	文字、写真可能	25,000円
☒	2分の1	文字、写真必要	50,000円
☒	全　　面	自由デザイン可	100,000円

原稿のお渡し方法　／　E-mail　・　FAX　・　現物　・　CD-R　・　USB

校正につきましては、基本、お任せとなります（責任校了）

企業名（ご担当者氏名）

ご住所

T E L

F A X

メールアドレス

支払い方法に
丸を付けて
ください。

1. 9月末以降に大会プログラム完成後、お届け時に現金でお支払いします。
2. 9月末以降に大会プログラム完成後、お届け時に銀行振り込みでお支払いします。
3. 広告原稿お渡し時にお支払いします。

お振込み先

銀　行　名　三菱UFJ銀行　奈良支店
銀　行　口　座　名　一般社団法人日本生涯還暦野球協会
口座名と番号　普通口座　0205916

主　催　団　体

一般社団法人日本生涯還暦野球協会

大会事務局

〒636-0351 奈良県磯城郡田原本町松本131-1（株式会社サカタ企画印刷 内）
☎ 0744-32-3200　☎ 090-9255-5531

📠 0744-32-3201　✉ datakanribb2024@gmail.com

全面 100,000 円 170 mm × 250 mm

1 / 8 10,000 円 85 mm × 62 mm

1 / 4 25,000 円 170 mm × 62 mm

1 / 2 50,000 円 170 mm × 125 mm

おじいちゃんの
甲子園®

80
歳で
甲子園
の

マ
ウ
ン
ド
へ

寺岡 稔
(奈良マスターズ投手)

令和7年11月25日(火)

第9回おじいちゃんの甲子園開催決定!!

11月25日 阪神甲子園球場 11月26日～28日 今津スタジアム

愛娘を自死で失い“茫然自失”から人生リセット

1992年全国マスターズスキー選手権

元スキー全日本チャンピオンが甲子園に挑戦

60歳で県立大学合格、70歳で京大へ、80歳で甲子園のマウンドに!

主催/一般社団法人日本生涯還暦野球協会

後援/スポーツ庁・滋賀県・奈良県・守山市・高島市・第79回滋賀国民スポーツ大会還暦野球DS競技開催準備委員会

協力/ミズノ株式会社・株式会社マツダスポーツ・滋賀県還暦野球連盟・全日本学生軟式野球連盟・関西学生軟式野球連盟・朝日新聞社 他

問い合わせ先/電話 0745-96-9717・携帯電話 090-6963-7366 E-mail: j-swiss.ch3920@nifty.com



入場行進する「奈良マスターズ」の選手たち



整列する選手たち—いずれも兵庫
県西宮市の阪神甲子園球場

「球じい」夢舞台で堂々

軟式野球大会 27チーム出場

選手は全員60歳以上という軟式野球の「第7回おじいちゃんの甲子園大会」が28日、兵庫県西宮市の阪神甲子園球場で開幕した。予選を勝ち抜いた13都府県の「還暦の部」22チームと「古希の部」5チームが、夢の舞台に立った。

宇陀市に事務局がある日本生涯還暦野球協会の主催。甲子園で開催するのは今年で3回目だ。大会の発起人でもある同協会の寺岡総会長(79)「宇陀市」は、「毎年借りられるわけではないので、聖地で試合ができて本当にうれしい。選手もこの日を楽しみに練習してきました」と話す。この日は朝7時半、ユニホーム姿の「おじいちゃん」たちが、「栄冠は君に輝く」の曲とともに入場。朝

の冷え込みが残るなか、「いち、二」と声を合わせて行進した。試合が始まると、ベンチからは高校野球さながらのかけ声が飛び交った。「足大丈夫か?」「無理するなよ」といたわる声も。

高取オール寿の上田剛義さん(67)は智弁学園出身。高校生の時は、夏の予選で郡山に敗れた。「あこがれだったマウンドに立ててうれしい。学生の時は勝つために頑張ったけど、今は仲良く楽しく試合をしています。元気の源です」と喜んだ。

できるだけ多くのチームが甲子園で試合ができるようにと、各試合とも冒頭30分ずつだけ戦った。この続きは29、30日、12月1日に滋賀県高島市内の2球場である。(佐藤道隆)

夢舞台で生き生き躍動

始球式に天理高軟式野球バッテリー

おじいちゃんの
甲子園

60歳以上の選手による軟式野球大会「第7回おじいちゃんの甲子園」(日本生涯還暦野球協会主催)が28日に甲子園球場で開幕、出場する2部門計27チームが甲子園の土の上を力強く行進した。初日

写真をもっと
奈良新聞デジタル



「古希の部」1回戦・高取オール古希—国府球友会 高取オール古希は初回、山本の内野ゴロの際に西田が本塁に飛び込み先制—甲子園球場

は開会式などのセレモニーと1回戦各試合の冒頭30分間ずつが行われた。日本生涯還暦野球協会の寺岡総会長は「前回までは行政の支援があつての開催だったが、今回は皆さんからの参加料と義援金だけで開催する初めての全大会。シニアスポーツが自立した素晴らしいものであると、全国に勇気と感動を与えられるのは皆さんの力で」と選手たちに感謝を伝え激励した。